

センター通信

2025年9月号(510号)

守山市地域総合センター

守山市矢島町 3091 番地

電話・有線 585-4822

FAX 585-5254

「守山空襲から考える平和」

守山市遺族会 山川芳志郎さん 人権講座5講座

人権講座第5講座は、8月2日（土）に守山市民ホール学習室で開催しました。戦後80年の節目となる今年、平和事業「平和のよろこび展」との共催で平和講演会として開催しました。

80年前、講師の山川さん（当時5歳）が飛行機の爆音に驚き飛び出すとアメリカの戦闘機がわらわき屋根の真上を守山駅に向け飛んでいったそうです。戦闘機は守山駅を出発する列車へ機銃掃射を浴びせ、蒸気機関車は壊され、多くの方が犠牲になりました。ケガをされた方の様子など、その時の惨状を山川さんが体験されたリアルな話を語って



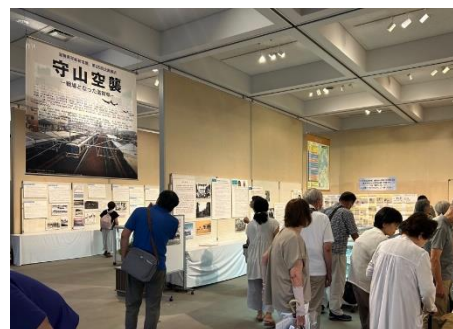
いただきました。守山空襲による傷跡が、今も機銃掃射で欠けてしまった六地藏（吉身六丁目）で見ることができます。

大津市には「パンプキン爆弾」が軍需物資を作っていた東洋レーヨンに投下されました。長崎に投下された原子爆弾を試験するための模擬爆弾だったと言われています。その爆弾の原寸大の写真を掲示しながら、メジャーで5mというサイズを再現し爆弾の大きさと恐ろしさを実感させていただきました。



原爆の恐ろしさと戦争の悲惨さを後世に伝えようと、長崎から譲り受けた被爆二世の柿の木も根付いている話をされました。この柿の木は、市民運動公園平和の広場に植えられており、去年は4個の実を实らせたそうです。

「平和のよろこび展」で学び、山川さんのお話に耳を傾け、自分の住んでいる守山でも空襲があり犠牲になられた人もいた話を聴き、戦争を他人事と考えず、平和を自分事としてしっかり考える機会となりました。



【参加者の声】

- * 守山の空襲のお話をじかに聞く機会は初めてだったので、より戦争を身近に感じさせていただきました。守山の平和の広場は子どもとよく訪れていますが、柿の木のことを初めて知りました。子どもたちともこの話をして共有したいなと思います。
- * 守山に住んでいても知らない事が多くあり、守山とは遠い所で起こっていると思っていましたが、身近でもあったのだと講座を通して知ることができました。
- * 自ら幼少期に体験され、市史の調査・編集にあたられた山川さんから直接話を伺うことができたです。パンフレットやよろこび展で当時の状況について知識はあるものの詳しく知ることができました。ありがとうございました。

2025 年度「子育て講座」開講します！

就学前の子育てに奮闘されているみなさんを応援する「子育て講座」を今年度は 10 月から 6 回開講します。

【第 1 講座 10 月 15 日（水）】

「イライラと上手くつきあうコツ～始めようアンガーマネジメント～」

アンガーマネジメントファシリテーター 安岡 寛さん

イライラと怒り叱ってしまう感情をコントロールして、上手く子育てするコツを教えてください。

*午後 1 時 30 分～午後 3 時 守山市地域総合センター研修室 定員 40 名程度

【第 2 講座 11 月 12 日（水）】

「レンズ越しに見守る子どもの成長～写真の撮り方プチ講座～」

リバーズ代表フォトグラファー 河野 剛氏さん

レンズ越しに見守り振り返る写真の活かし方、スマホやカメラなどで撮影するためのワンポイントアドバイスをお聞きます。

*午後 1 時 30 分～午後 3 時 守山市地域総合センター研修室 定員 40 名程度

【第 3 講座 12 月 3 日（水）】

「食べることの喜びを感じられる子に」 栄養士 長岡 由里子さん

生きるためのエネルギーの源になる食べ物について、食育の視点からご講演いただきます。

*午後 1 時 30 分～午後 3 時 守山市地域総合センター研修室 定員 40 名程度

【第 4 講座 2026 年 1 月 28 日（水）】

「命の入り口おくちから！～現代のおくち事情とアプローチ～」

小児専門歯科衛生士 河嶋 慶子さん

人生 100 年時代を生き抜く要は『お口』にあり。現代のおくち事情を知る事で身体も心も豊かになります。

*午後 1 時 30 分～午後 3 時 守山市地域総合センター研修室 定員 40 名程度

【第 5 講座 2026 年 2 月 25 日（水）】

「子どもの発達を見守る楽しい子育て」 発達相談員・公認心理師 増尾 著子さん

子どもの発達を見守る親子関係を大切にしながら楽しい子育てについて、臨床心理士でもあるご経験をふまえてお話しいたします。

*午後 1 時 30 分～午後 3 時 守山市地域総合センター研修室 定員 40 名程度

【第 6 講座 2026 年 3 月 11 日（水）】

「親子で遊ぼう絵本とわらべうた」 子育てアドバイザー 河野 由子さん

わらべ歌と絵本を活用した子育て。親子で参加します。1 歳児までの親子 15 組事前申込必要

*午後 1 時 30 分～午後 3 時 守山市地域総合センター和室 定員 15 組

★「子育て講座」は、どなたでも参加いただけます。
今年度は水曜日の午後の開催です。ご注意ください。
事前申込不要・参加費無料です。ただし、第 6 講座のみ事前申込が必要です。第 1～5 講座については先着 18 名まで託児ができます。託児を希望の方は事前申込をしてください(電話 585-4822)。
託児でお預かりしたお子さんには、傷害保険に加入させていただきます。
お子さんと一緒に講座を聴かれても大丈夫です。



過年度の子育て講座

「あなたの近くにもいる LGBTQ～性のあり方は十人十色～」

元保健室の先生 井上鈴佳さん 人権講座第4講座

7月26日（土）の人権講座第4講座は、速野学区人権学習会との共催で速野公民館大会議室を会場に開催しました。

講師の井上鈴佳さんは、元中学校の保健室の先生で24歳の時に保健室に相談に来てくれた生徒との会話をきっかけに、それまでの生活の中で感じて



きた性への違和感について気付かれました。そんな井上さんの日常の生活や性の多様性についてお話しいただきました。

そしてLGBTQの言葉の意味や性の多様性について理解が深まる講演をしていただきました。人の数だけ性の形があり、それを理解し認めていくことの大切さ、社会的な現状と課題、カミングアウトとアウティングの違いと大切さなど、知識から理解、そして行動につなげる講演をしていただきました。



「子どもたちのエンパワメント～子どもと人権～」

えんぱわめんと堺 北野真由美さん 人権講座第6講座



第6講座は、守山市要保護児童対策協議会との共催で8月19日（火）に2階研修室で開催しました。市内学校園の先生方や要対協関係機関の方々、市民の皆さんもお集まりいただき満席でした。講師にえんぱわめんと堺の代表理事である北野真由美さんにお越しいただき1時間半お話しいただきました。エンパワメントについての基本的な内容から、参加の皆さんが体験する実践的な内容まで、ファシリテーターとして子どもの人権を守りながら子ども達にどう向き合い、どう接して行くかを学ぶ時間になりました。先生方にとっては、2学期から子ども達と実践できるヒントにもなりました。

【参加者の声】

- *子ども達と実際にやってみたいと思える具体的なワークを体験させていただき良かった。
- *担任として気付くことが多かった。また今後の自分の子育てでも大切にすることを学べた。
- *具体例やご自身の体験をもとに話してくださり、本当にわかりやすかった。

人権講座第7講座

◆「聴導犬との生活を知り、手話を学びましょう」

◆講師：聴導犬ユーザー 五十嵐恵子さん

手話サークルえがおのみなさん

聴導犬 パルムちゃん・ポッキーちゃん

◆日時：2025年9月26日（金）午後7時30分～午後9時

◆場所：中洲会館（中洲公民館）

*参加費・事前申込不要です。

9月開催の講座

9月 行事（地域総合センター・児童センター）

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	月	なかよしひろば(りす)・自由遊びの日 PM	16	火	
2	火	自由遊びの日	17	水	おやこひろば AM・自由遊びの日 PM 放課後じぶんクラブ（人権）
3	水	おやこひろば AM・自由遊びの日 PM 放課後じぶんクラブ（科学）	18	木	幼児クラブ（いちご）・自由遊びの日 PM
4	木	幼児クラブ（いちご）・自由遊びの日 PM	19	金	幼児クラブ（もも）・自由遊びの日 PM 小学生自主活動学級（LGBTQ）
5	金	幼児クラブ（もも）・自由遊びの日 PM	20	土	自由遊びの日
6	土	自由遊びの日	21	日	
7	日		22	月	なかよしひろば（うさぎ） 自由遊びの日 PM
8	月	なかよしひろば（うさぎ） 自由遊びの日 PM	23	火	秋分の日
9	火	自由遊びの日	24	水	おやこひろば AM・自由遊びの日 PM
10	水	おやこひろば AM・自由遊びの日 PM	25	木	幼児クラブ（いちご）・自由遊びの日 PM
11	木	幼児クラブ（いちご） 中学生自主活動学級（高校生と学ぶ人権）	26	金	幼児クラブ（もも）・自由遊びの日 PM 人権講座第7講座（中洲公民館）
12	金	幼児クラブ（もも）・自由遊びの日 PM 小学生自主活動学級（子どもの権利）	27	土	自由遊びの日
13	土	自由遊びの日	28	日	
14	日		29	月	なかよしひろば(りす)・自由遊びの日 PM
15	月	敬老の日	30	火	親子ふれあい教室 AM・自由遊びの日 PM 中学生自主活動学級（本人通知制度）
*	*	* * *	*	*	* * *

9月は「同和問題啓発強調月間」です



「どこで生まれたかじゃない『何が大切なのか』子どもたちに伝えたい」

滋賀県では、県民一人ひとりが、同和問題について理解と認識を深め、部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消に向けて、主体的に行動していけるように啓発に取り組んでいます。しかしながら、依然として差別事象が発生するなど、人権尊重の理念が県民のみなさんに十分浸透していない状況がうかがえることから、9月を「同和問題啓発強調月間」と定め、集中的に啓発行事を実施しています。この機会に同和問題についての理解を深め、差別の解消に向けて、できることから始めてみませんか。人間としての尊厳が保障され、すべての人の人権が尊重される社会をつくりあげるため、同和問題についてこの機会に考えてみましょう。（県人権施策推進課 2024 年より抜粋）

【クイズその6】その5の答えは、「パンプキン爆弾」です。名前を知るだけでなく、核兵器について平和について考える機会にしてください。正解者は、中西和子さんでした。今回のクイズです。9月28日から県内で国スポが始まります。守山市内でもいくつかの競技が行われます。さて、国スポ・障スポに向けて新設・リニューアルされた競技施設がありますが、その中で草津にある市民プールも新設されました。草津警察署隣の新しい草津市民プールは何と呼ばれていますか。